

A0424 103系 加古川線・横尾忠則作「眼のある電車」2両セット

予価:9,800円(税別)

JANコード:115763 カート内入数:24

A0434 103系 鶴見線・カナリア 3両セット

予価:12,000円(税別)

JANコード:104408 カート内入数:12



A0434

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 単品プラケース入り)
実車	<p>103系は駅間距離の短い線区で使用することを前提とし、高い経済性を重点に置いた通勤形電車として1963年から製作が開始されました。車体は101系を基本としていますが、主電動機の増強や歯数比を大きくし加減速性能を高めた設計となっています。103系は以後の通勤形電車の標準タイプとして、1981年までに3,142両が増備されたため多くのバリエーションがあります。現在置き換えが進行し徐々に数を減らしています。</p> <p>【A0424】 加古川線を走る電車は緑の多い自然の中でひととき目立つ存在でなければならない。われわれはわれわれを取り巻く環境世界を常に眼で認識している。 眼は見ると同時に見られる両義性がある。走っている電車の車中より外を眺める眼。と同時に走る電車を眺める人々の眼。この両者の眼を表現するためには電車のボディに眼を描くことが、最もふさわしいと判断した。緑の中でひととき目立つ明るい快適な色彩を背景に複数の眼を持った生き物としての電車。 現実にこの電車が美しい加古川線の自然の中を疾走する光景を想像していただきたい。 きっと想像以上の美の効果を表すに違いない。と同時に沿線各地の住民の間でもきっと大きい話題になることと確信する。</p> <p style="text-align: right;">横尾忠則 (「眼のある電車」製作意図より抜粋)</p> <p>【A0434】 当セットは中原電車区(横ナハ)に所属していたT8編成で、クハ103-125は鶴見線唯一の冷房給電方式が静止型インバーター制御の車輛でした。2004年9月に廃車となりました。</p>
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース電車シリーズの更なる充実。 ・小型レイアウトでも楽しめる短編成セット。 ・室内には吊り革を再現。 ・下回りが引き締まる黒染め車輪を採用。 ・ヘッドライト、テールライト点灯(ON-OFFスイッチ付き)。
A0424	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ全体に貼られたユニークなイラストを、マイクロエースならではの印刷技術で鮮やかに再現。 ・客室窓が拡大され、雨樋が改良されたJR西日本更新車。前面に貫通ドアが付けられた加古川線専用車。 ・実車はクモハ102にトイレが設置されていますが、模型では部品共用の為トイレがありません。 ・2005年2月発売の「A0422・103系3550番台 加古川線タイプ」と併せてお楽しみ頂けます。 ・編成 <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: right;">(C) Tadanori Yokoo JR西日本承認済</p>
A0434	<ul style="list-style-type: none"> ・低運転台前面。 ・3両それぞれが異なるクーラーを搭載。 ・乗務員室ドア下の手掛けやJRマーク等、細部まで再現。 ・編成 <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: right;">JR東日本商品化許諾済</p>
付属品	行き先ステッカー